2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月12日

上場会社名　　オープンワーク株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　5139　　ＵＲＬ　https://www.openwork.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）大澤 陽樹
問合せ先責任者　（役職名）執行役員CFO　　（氏名）広瀬 悠太郎　　ＴＥＬ　03-5962-7040

配当支払開始予定日　　－
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	4,674	－	1,408	－	1,427	－	935	－
2025年12月期第３四半期	－	－	－	－	－	－	－	－

（注）包括利益　2026年12月期第３四半期　935百万円（－%）　2025年12月期第３四半期　－百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	45.05	44.81
2025年12月期第３四半期	－	－

（注）2026年12月期中間期から中間連結財務諸表を作成しているため、2025年12月期第３四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	9,745	7,759	79.6
2025年12月期	－	－	－

（参考）自己資本　2026年12月期第３四半期　7,759百万円　2025年12月期　－百万円
（注）2026年12月期中間期から中間連結財務諸表を作成しているため、2025年12月期の数値は記載しておりません。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	－	0.00	－	0.00	0.00
2026年12月期	－	4.50	－		
2026年12月期（予想）				4.50	9.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,200	－	1,450	－	1,449	－	965	－	46.58

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
2026年12月期中間期から中間連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率は記載しておりません。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規　1社　（社名）株式会社BNGパートナーズ、除外　－社　（社名）－

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料の７ページ「２．四半期連結財務諸表及び主な注記　（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理）」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
②　①以外の会計方針の変更	：無
③　会計上の見積りの変更	：無
④　修正再表示	：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	21,343,600株	2025年12月期	21,343,600株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	566,165株	2025年12月期	624,793株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	20,759,211株	2025年12月期３Ｑ	20,845,702株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報　（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理） …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、AI関連需要の拡大を背景に企業収益が底堅く推移し、雇用・所得環境の改善が続くなど、緩やかな回復基調を維持しました。一方で、７月に熊本県で発生した地震によるサプライチェーンの寸断や、中東情勢に起因する原油・物流コストの上昇が企業活動の重しとなりました。また、物価上昇が続くなかで消費者マインドは低い水準で推移しており、日本銀行の追加利上げによる影響も含め、注視が必要な状況です。

世界経済においても、ホルムズ海峡の通航制限の長期化により原油価格が高止まりしているほか、米国ではインフレの高止まりを受けて利上げが実施されました。AI関連投資が下支えとなる一方で、通商政策の影響も含め、先行きは依然として不透明な状況が続いています。

このような状況の中、国内の転職市場における転職者数は2026年４～６月平均で前年同期比100％となりました（注）。一方で、個人のキャリア観の変化や終身雇用の構造的限界により、今後雇用の流動化は継続的に加速していくとともに、多様な働き方が広がる中で、求職者の会社選びの基準も多様化していくと考えています。

「OpenWork」サービスにおいては、2026年９月末時点で約84,000社、約2,240万件の社員クチコミデータが掲載され、登録ユーザー数は約837万人となりました。また、「OpenWorkリクルーティング」サービスにおいては、2026年９月末時点で、累計導入社数（登録エージェント企業数含む）は約6,610社、累計Web履歴書登録者数（社会人・学生）は約192万人となりました。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間の営業収益は4,674,848千円、一方で更なる成長に向けた認知拡大や採用強化のための投資により、営業費用は3,266,149千円、営業利益は1,408,699千円、経常利益は1,427,718千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は935,127千円となりました。なお、当社グループは、2026年12月期中間期より連結財務諸表を作成しているため、前年同期比の記載を省略しております。

また、当社グループはワーキングデータプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていませんが、主なサービス別の業績については、以下のとおりです。

(OpenWork)

当第３四半期連結累計期間においては、会員課金数、提携企業への送客数とも概ね想定の範囲内で推移し、当サービスの営業収益は939,425千円（前年同期比1.1％減）となりました。なお、当サービスは「OpenWorkリクルーティング」への送客とのバランス調整により、営業収益は概ね維持の方針としております。

(OpenWorkリクルーティング)

当第３四半期連結累計期間においては、累計Web履歴書登録数（社会人・学生）が引き続き堅調に増加し、約192万人まで増加しました。既存顧客の採用活動の活性化、求人数の増加等の取り組みの結果、求人企業の採用活動、求職者からの応募も活発に行われ、当サービスの営業収益は3,403,197千円（前年同期比42.5％増）となりました。

（注）総務省「労働力調査 年齢階級別転職者数及び転職者比率」調査によると、４～６月期の転職者数は
2025年325万人、2026年325万人

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第３四半期連結会計期間末における総資産は9,745,685千円となりました。主な内訳は、現金及び預金8,097,098千円及び売掛金830,953千円であります。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末における負債は1,985,789千円となりました。主な内訳は、契約負債880,704千円、未払金430,430千円及び未払法人税等305,317千円であります。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産は7,759,895千円となりました。主な内訳は、利益剰余金4,957,887千円及び資本金1,649,759千円であります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期通期連結業績予想につきましては、直近に公表されている業績予想から修正はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	当第３四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	8,097,098
売掛金	830,953
前払費用	120,609
その他	9,824
貸倒引当金	△1,563
流動資産合計	9,056,923
固定資産	
有形固定資産	
建物附属設備（純額）	10,792
工具、器具及び備品（純額）	52,870
有形固定資産合計	63,662
無形固定資産	
のれん	249,704
ソフトウエア	84,161
無形固定資産合計	333,866
投資その他の資産	
投資有価証券	48,057
敷金	64,183
長期前払費用	14,619
繰延税金資産	160,064
その他	4,308
投資その他の資産合計	291,232
固定資産合計	688,762
資産合計	9,745,685
負債の部	
流動負債	
買掛金	16,209
未払金	430,430
未払費用	15,479
未払法人税等	305,317
未払消費税等	127,320
契約負債	880,704
賞与引当金	79,047
役員賞与引当金	3,950
１年内返済予定の長期借入金	19,992
その他	53,974
流動負債合計	1,932,425
固定負債	
長期借入金	53,364
固定負債合計	53,364
負債合計	1,985,789
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,649,759
資本剰余金	1,630,034
利益剰余金	4,957,887
自己株式	△477,784
株主資本合計	7,759,895
純資産合計	7,759,895
負債純資産合計	9,745,685

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
営業収益	4,674,848
営業費用	3,266,149
営業利益	1,408,699
営業外収益	
受取利息	20,491
その他	1,419
営業外収益合計	21,910
営業外費用	
支払利息	2,183
その他	707
営業外費用合計	2,891
経常利益	1,427,718
特別損失	
抱合せ株式消滅差損	10,435
特別損失合計	10,435
税金等調整前四半期純利益	1,417,282
法人税等	482,154
四半期純利益	935,127
親会社株主に帰属する四半期純利益	935,127

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
四半期純利益	935,127
四半期包括利益	935,127
（内訳）	
親会社株主に係る四半期包括利益	935,127

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第３四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（セグメント情報等の注記）

当社グループは、ワーキングデータプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第３四半期連結累計期間において、ストック・オプションの権利行使等による自己株式58,628株の処分を行いました。

その結果、当第３四半期連結累計期間において自己株式が49,475千円減少し、当第３四半期連結会計期間末において自己株式が477,784千円となっております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりです。

	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	26,546千円
のれんの償却額	28,095千円